

平成28年4月新年度（辞令交付式）のあいさつ

先ほどは、平成28年度の新規採用職員の皆さんを含め、辞令交付をさせていただきました。それぞれのポジションで最大の力を発揮していただきたいと思います。昨日は、8名の退職者を送り、本日は、新規採用職員5名を迎えました。また、村松主幹には3年間、東栄町のためにお勤めいただき、県へ戻られました。そして、新たに県より丹羽君を振興課主幹として、2年間勤務いただくこととなります。地域おこし協力隊を3年間勤め卒業する、大岡さんには観光協会立ち上げも含め、振興課・情報観光系の嘱託職員として頑張ってもらいます。石原君は家業を継ぐこととなり、2年で卒業します。また、新たに女性1名を採用します。任期のある3名の方も頑張ってくださいますが、地域の皆様方に可愛がっていただけるよう、そして新しい風を入れてほしいと期待しているところであります。

先月の16日に、3月定例議会が終わりました。大きな柱として、第6次東栄町総合計画（平成28年度から10年間）を可決いただきました。そして、将来の人口ビジョン、まち・ひと・しごと総合戦力も策定しました。これらの計画には、公募により42名の町民の皆さんに参加

いただいた町民会議、中学生のワークショップ、若手職員始め全ての役場職員を中心に時間のない中、積み上げてきた作業の集大成としてまとめたものであります。今後も自信をもって突き進んでいただきたいと思います。

そして、東栄町にとって、本年度は新たな第一歩を踏み出す重要な年であります。計画に位置づけた「町民の暮らしを支えるプロジェクト」そして「交流・移住・定住プロジェクト」のふたつを施策の柱に掲げ、取り組んでまいります。

しかしながら、少子高齢化による人口減少という大きな課題解決には、特效薬はなかなか見つかりませんが、子育て支援及び教育環境の充実、地域産業の活性化、健康増進と福祉の向上、交流移住定住など、町の財政状況は依然として厳しい状況下ではありますが、これらの事業を着実に進めることで、結果的に「住んでみたい、住んで良かった、住み続けたい」そのように感じていただける町になっていくものと考えています。どうか職員の皆さんには、今一度原点に立ち返り、力を合わせ、町民の信頼と期待に応えられるよう、住民に寄り添い、現場主義を貫き、町民の皆さんと共に町づくりを図って参りたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

今回の人事異動は、機構改革に連動して実施させていただきました。少子高齢化、過疎化に対応し、また新たな施策を展開し、その時にあった取り組みをしなければなりません。こういう思いでの機構改革でございます。それぞれ新しいセクションにつかれた方々は、そういう思いをもって、しっかりと仕事に当たっていただきたいと思います。そして、今回は異動なく、引き続きその職に当たる方々におかれましては、昨年の一年を振り返りながら、これでいいのか、改善する方法はないのか、ひと工夫、ふた工夫もしながら新年度へ向けて新しい出発をしていただければありがたいと思っております。

また、保育園人事につきましては、保育園長に役場からの出向職員をあてることとしました。過去の保育士の採用計画に問題があり、若い職員構成となったことも含め、保育園体制を見直すこととしました。子育て支援の柱は、保育と教育でありますので、保育職員一丸となって取り組んでいただきたいと思います。

組合や愛知県へ派遣職員として出向かれる方々においては、しっかりとそこでの業務をこなしていただき、頼りにされる職員となっただけのよう体には気を付けて、頑張ってくださいと思います。

次に新規採用職員の皆さんにお願いします。まずは、与えられた仕事を完ぺきにこなせるように、今までの学業で学んだ努力を惜しまず、町民のために尽くしてください。二つ目には、上司への報告、連絡、相談いわゆる「報・連・相」を確実に行ってください。「こんな小さなことぐらい」という思いが、また、自己の勝手な判断が、大きな問題に発展してしまうのも、そこに原因があると思います。心配なことや困ったことは、身近な上司に相談してください。三つ目は、甘えは通用しないということです。「まあいいか」「なあなあ」では、役所の生活では通用しません。新人であろうとベテラン職員であろうと、同じ役場職員のひとりにしか映りません。誰か一人の不祥事が、組織全体の信頼を失うことになります。特に、公務上知り得た秘密の漏えいや言うまでもありませんが、飲酒運転は絶対にしないようお願いします。

そして、法を守ることは当然でありますし、言葉遣いなど、接遇面には十分気を付けて職員として責任ある行動をとってください。なれないこともあろうかと思いますが、健康管理をしっかりし、がんばってください。みなさんの活躍に期待しています。

最後になりますが、それぞれが与えられた役職、職場において、全力でその任を全うして、東栄町が元気になるように、一致団結して頑張り

ましょう。

少々長くなってしましましたが、皆さんには、この一年間健康には十分注意していただき、「親切・笑顔・あいさつ」を徹底し、町民のために精一杯取り組んでいただくことを心からお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

よろしく申し上げます。

平成28年4月1日

東栄町長 村上孝治